



MAGNIA 2500

性能、信頼性および拡張性を
バランス良く実現。
部門サーバに最適な2Wayタワー型サーバ。



デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ搭載、
小規模オフィスや部門レベルの増大する処理ニーズに、
優れたパフォーマンスと信頼性で応える2Wayサーバです。



デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサを最大2個搭載
デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5110または5160を
最大2個搭載可能。4MBのL2キャッシュを搭載、マルチスレッド対
応アプリケーションの性能向上に貢献します。インテル® エクステ
ンデッド・メモリー64テクノロジーにも対応しています。

SATA II対応オンボード RAID標準搭載

バックグラウンドでのメディアエラーの自動修復、リビルド時間の
短縮などを実現した東芝独自のSATA II対応オンボードRAIDを
標準装備。500GB SATA II HDDを最大4台搭載可能、RAID10、
RAID5にも対応し大容量RAID構成の構築が可能です。ホット
プラグ構成(オプション)、ホットスペアにも対応し、高い可用性を
提供します。

部門サーバに必要な拡張性を装備

オフィスでの設置を容易にする奥行き518mmのサイズに、SATA II
HDD最大4台、テープ装置内蔵可能、およびPCI Express/PCI-X/
PCIスロット計5本を装備。部門サーバとして将来に備えた拡張性
を提供します。



MAGNIA
10th Anniversary



デュアルコアで。
もっと。



デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5110または5160を採用

デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5110または5160を最大2個搭載可能。4MBのL2キャッシュを搭載、マルチスレッド対応アプリケーションの性能向上に貢献します。また、インテル® 64テクノロジー*にも対応し、64ビットアプリケーションへの移行もスムーズに行えます。

*64ビット環境での使用には64ビット対応のOS、ドライバ、アプリケーションが必要です。

インテル® 5000Vチップセットを採用

2つの独立したシステムバス、FB-DIMMテクノロジー、PCI Expressバスにより、バランスのとれたシステム性能を実現します。最大12GBの余裕あるメモリ容量を提供するとともに、オンラインスベアメモリ機能もサポートし、高いメモリ可用性を提供します。

SATA II対応オンボードRAIDを標準装備

バックグラウンドでのメディアエラーの自動修復、リビルド時間の短縮などを実現しディスクシステムの信頼性を高める東芝独自開発のSATA II対応オンボードRAIDを標準装備。RAID5、RAID10にも対応し、大容量RAID構成の構築が可能です。ホットプラグ機能*、ホットスベア機能にも対応し、高い可用性を提供します。

*オプションのHDDホットプラグケージが必要です。

最大2TBのSATA II HDDを内蔵可能

転送速度を向上、複数コマンドを効率的に処理するネイティブコマンドキューイング機能に対応したSATA II/300 HDDを最大4台搭載可能、最大で2TB (500GB×4台)の大容量を実現できます。

ギガビット・イーサネットコントローラを標準装備

高速1000BASE-Tを2ポート標準装備、LANの二重化にも対応します。さらに管理用に独立した100BASE-TXを1ポート装備、通常使用するLANと分離したセキュアなサーバ管理用LAN環境が構築可能です。

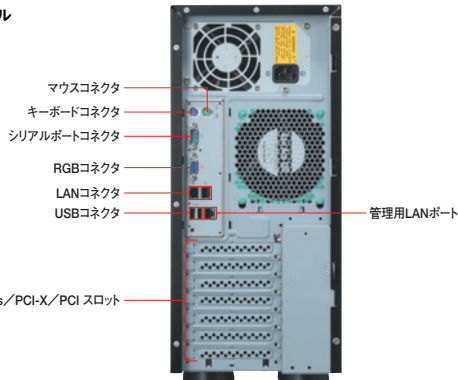
高速I/OバスPCI Expressを採用

PCI Expressを3スロット装備。さらにPCI-Xを1スロット、PCIスロットを1スロット用意しており、柔軟なシステム構成を可能にしています。

サーバ設定支援、運用監視ソフトウェアを標準添付

OSインストールなど、サーバ設定をサポートする「SetupInstructor」、サーバの運用・監視を支える「HarnessEye/web」を標準添付。サーバ管理業務の一元化を実現します。

背面パネル



MAGNIA 2500仕様

機種名	MAGNIA 2500	
CPU (※1)	メインプロセッサ	デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5110 デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5160 デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5050 (※8)
	プロセッサ数 (最大)	2
	L2キャッシュ	4M (5110, 5160)・2MX2 (5050) (※8) Intel® 5000V
チップセット		Intel® 5000V
メインメモリ (※1)	メモリサイズ (最大)	12GB (DDR2-533 SDRAM, FB-DIMM)・Chipkill対応、 オンラインスベアメモリ対応
	増設単位	1GB/2GB/4GB
HDD (※1)	本体内蔵 (最大)	2TB (500GB×4台)
	内蔵HDD (インタフェース)	80GB/160GB/250GB/500GB (SATA II/300) S.M.A.R.T対応
	ディスクベイ	標準3.5型×4 (ホットプラグ対応:オプション)
FDD		オプション (USB 3.5型 外付け推奨)
RAID対応		SATA RAID 0, 1, 5, 10 (オンボード標準)
DVD-ROM装置		8倍速/DVD-ROM, 24倍速/CD-ROM
キーボード		日本語109A型×1
マウス		PS/2×1
LANインタフェース		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (オンボード標準)×2 (WOL, AFT, ALB対応) (※2), 100BASE-TX/10BASE-T (オンボード標準)×1 (IoL, LAN Alert対応) (※2) (管理専用)
表示機能	ビデオRAM	2MB
I/Oポート	シリアルポート	1チャネル (RS-232C D-sub 9ピン)
	マウスポート	1チャネル (PS/2互換)
	キーボードポート	1チャネル (PS/2互換)
	RGBインタフェース	1チャネル
	USBポート (USB2.0)	4チャネル (前面2チャネル、背面2チャネル) (※3)
	パラレルポート	
ドライブベイ	5.25型	3 (DVD-ROM装置が1スロット占有)
I/Oスロット	PCI Express (x8)	1
	PCI Express (x4)	1 (※4)
	PCI Express (x1)	1
	PCI-X 64bit/100MHz	1 (※4)
	PCI 32bit/33MHz	1
東芝ユーティリティ (標準添付)		サーバ設定支援ソフト (SetupInstructor)、サーバ監視ソフト (HarnessEye/Web)
OS (バンドル) (※5) (※6)		Microsoft® Windows® Server™ 2003 R2, Standard Edition (5CAL), Microsoft® Windows® Server™ 2003 R2, Standard x64 Edition (5CAL)
サーバ監視機能		標準
電源		AC100V±10%、50/60Hz
消費電力 (最大)		550W
エネルギー消費効率 (W/MTOPS) [d区] (※7)		0.014 (インテル® Xeon® プロセッサ 5110) 0.0073 (インテル® Xeon® プロセッサ 5160) 0.015 (インテル® Xeon® プロセッサ 5050) (※8)
環境条件		温度:10℃~35℃、湿度:20%~80%
本体寸法 (mm)		幅:198、奥行き:518、高さ:440
本体質量 (最大)		23kg
対応OS		Microsoft® Windows® Server™ 2003, Standard Edition, Microsoft® Windows® Server™ 2003, Enterprise Edition, Microsoft® Windows® Server™ 2003 R2, Standard Edition, Microsoft® Windows® Server™ 2003 R2, Enterprise Edition, Microsoft® Windows® Server™ 2003 R2, Standard x64 Edition, Microsoft® Windows® Server™ 2003 R2, Enterprise x64 Edition, Red Hat Enterprise Linux 4 (※9), Red Hat Enterprise Linux 4 for AMD64/Intel EM64T (※9) MIRACLE Linux Ver.4.0, MIRACLE Linux Ver.4.0 for 64

構成に関する条件は「ハードウェア構成ガイド」(http://www.magnia.toshiba.co.jp/dnsm/iaserver/compo_info/index.htm)をご参照ください。

- ※HDDの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。
- ※1 必須選択オプションとなります。
- ※2 WOL (Wake On LAN): LAN経由でサーバの電源をONにする機能。
- ※3 AFT (Adapter Fault Tolerance): LANの二重化。
- ※4 ALB (Adaptive Load Balancing): 複数のLANを使用して送信帯域幅を向上させる機能。
- ※5 IoL (IPMI over LAN): LANを使ったリモートコントロール機能。
- ※6 LAN Alert: OSの稼働状況に問わず、ハードウェアのセンサーが検出した警告を通知する機能。
- ※7 USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。
- ※8 長さ175mmまでのカードが装着できます。
- ※9 OSがバンドルされないモデルもあります。またバンドルは1モデルにつき1OSとなります。バンドルモデル以外ではOSは添付されません。別途購入が必要となります。詳しくは商品情報ホームページ (http://www.magnia.toshiba.co.jp) をご確認ください。
- ※10 ハンドルOSの出荷時インストールを希望される場合は、別途「カスタムインストールサービス」をご利用下さい。詳しくは商品情報ホームページ (http://www.magnia.toshiba.co.jp) をご覧ください。
- ※11 エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。
- ※12 2007年11月30日製造中止。
- ※13 Linux対応状況および使用時の動作範囲については、商品情報ホームページ (http://www.magnia.toshiba.co.jp) をご確認ください。詳細については営業担当窓口までお問い合わせください。

●無償保証期間は商品ご購入後1年間です。(受付は平日の月曜～金曜、8:30～17:30、但し、祝祭日および年末年始(12/31～1/3)を除く。出張修理、原則翌営業日対応。)
●無償保証についての詳細は商品情報ホームページ (http://www.magnia.toshiba.co.jp) をご覧ください。
●本商品の保守対応期間はご購入後6年間です。
●本商品には有寿命部品 (ハードディスクドライブなど) が含まれています。
●本カタログの掲載の商品の価格には、据付調整費、使用済み商品のお引取り費は含まれておりません。

- Chipkill, Wake On LANは米国IBM Corporationの商標または登録商標です。
- Intel, インテル, Intel Inside, Xeon, Xeon Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
- LinuxはLinus Torvalds氏の商標です。
- MAGNIAは株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Red HatはRed Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windowsの正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです。
- 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。
- 誤動作や故障により、本商品の記憶内容が変化、消失する場合がございます。これによる損害、および本製品の仕様不備により生じたお客様の損害については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。大切なデータなどは、必ずお客様の責任の下、普段からこまめにバックアップされるようお願いいたします。

詳しい内容は商品情報ホームページをごらん下さい。

<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>

東芝は、環境や省エネルギーに対応できる環境調和型コンピュータを推進しています。



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。



この印刷物は「再生紙」と環境にやさしい「植物性大豆油インキ」を使用しています。

TOSHIBA

株式会社 **東芝**
PC&ネットワーク社

サーバ・ネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
TEL: (03) 3457-3019
Email: pcserv@ieg.toshiba.co.jp

●資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

東芝は、Microsoft® Windows Server™ 2003 R2を積極的にサポートして参ります。

